八碁連だより

令和４年 12 月号
第 374 号

発行日　令和４年 12 月１日(木)
発行所　八王子囲碁連盟
住　所　八王子市中野町 2728-8
電　話　042-625-4267
発行者　宮崎　洋
編集者　菅井勝男

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

https://hachigoren.com
八王子囲碁連盟

巻頭言

放課後子ども囲碁教室

南大沢囲碁同好会
会長 武中章三

平成 28 年頃から 近隣小学校の放課後 子ども達に囲碁を教える手伝いをするようになった。

コロナ感染で中断した期間を除き、囲碁教室を続けている。当時の資料を見ると、ある小学校で、プロジェクターを使用して囲碁のルールの説明や簡単な問題を子ども達に紹介していた。だが、翌年度の子ども達は、囲碁よりもパソコンに興味を持ち、いじくりつくして、パソコンが動かなくなってしまったこともあった。

そのパソコンは、他の原因ではあるが故障し廃棄処分済である。今、パソコンに保存した囲碁教室データの復旧に一苦労している。

教材テキストや日本棋院の紙製囲碁セットを、原則３年生以上を対象に配布している。当初 配布した教材テキストは、文字が小さく読みづらかった。令和４年度から文字を大きくし、読みやすくしている。

A4 で 37 ページのテキストと練習問題（解答含む）B５で 10 ページの印刷用紙は自前である。

現在 近隣の小学校２校で囲碁教室を行っており、どちらも水曜日の午後 隔週で１校当たり月２回、実施している。

２校のうちの１校では、家庭配布の校内連絡だよりに囲碁教室を写真入りで紹介して頂いた。別の小学校では、３年生の一人が興味を持ってので、簡単な囲碁ルールを説明し、帰りにテキストと紙製囲碁セットと練習問題（解答付き）を手渡した。

数週間後にその子がやってきて、紙製の囲碁セットで、お母さんと一緒に対局したと告げられた。お母さんも囲碁は初めてとのこと。思わず頬が緩んだ。放課後囲碁教室をやっていて良かったという思いの瞬間であった。

これからも、コツコツと子ども達に囲碁を紹介していきたいと思いながら、テキスト等を準備する日々である。

「囲碁がどのようなゲームなのかを紹介するだけで充分です」と日本棋院学校囲碁指導員講習会で水間七段（当時）が言われていたことを思い出している。

理事会報告

◆ 令和４年度理事会議事録（第８回）

日時　：令和４年 10 月 22 日(土)9:30～12:00
場所　：東浅川保健福祉センター
出席者：宮崎、池田(議事録作成)、森田、
　　多田、金本、菅井（欠席）

会長報告

(1)来年２月予定のタイトル戦は恩方市民センターで会場確保済み、同じく２月 19 日予定の女性囲碁大会は、大和田市民センターで会場確保済みとなった。

(2)棋聖大賞囲碁大会の見直しについては、12 月 24 日の次期会長会で具体的に提案予定である。

現段階での大会の大枠については、討議事項で説明する。

(3)本年 12 月から来年 2 月までは東浅川保健福祉センターの創造活動室で理事会は開催可能であり、11 月及び 12 月は会場予約済み。来年 3 月 12 日の総会は、大横保健福祉センターで検討し、確保できない場合は中野市民センターとする。

(4)ホームページ運営は検討を続け、次期会長会で運営方法等提案する。

(5)研修部については、研修部総括の池口様が辞任したい意向とのことであり、とりあえず当面欠員として今後、適任者を検討する。

各理事報告

副会長（池田）

・9 月 24 日開催された多摩地区囲碁団体戦の結果については、八碁連だより 11 月号に掲載している。チームとしては 12 位であったが、個人賞として全勝賞を小島春美様（大和田)、シニア賞として藤森力様（恩方）が受賞した。
大会結果を写真も含め簡潔に取りまとめ、来年の参考とする予定である。

・来年度の多摩地区市町対抗囲碁団体戦（会場：八王子市）での机、椅子のレンタル料を再度把握して、会場レイアウト案とともに大会事務局と調整する予定である。
指導碁会場として、新たに第 2 展示室が確保できたとのことで新たにレイアウト図を作成する。

・八王子市民大会囲碁大会については、午後、関係者も交え打ち合わせを予定している。

競技担当（森田）

・市民文化祭囲碁大会については、午後の打ち合わせで参加者数、対戦組み合わせ案、大会ルール案、大会レイアウト案など説明する。
何組で実施するのかなど協議し、決定した上で最終的な大会資料を作成する。

会場担当（多田）

・市民文化祭囲碁大会で使用する恩方改善センターの対局時計 30 個は作動確認済み。

・来年 2 月 5 日のタイトル戦会場の恩方市民センターの会場使用料 6,300 円は 11 月 21 日が支払期限であり、その後のキャンセルはできない。

・12 月 24 日の理事会（午前)、会長会（午後）は東浅川保健福祉センター創造活動室２で会場確保済み。

・1 月の創造活動室は抽選に外れたので、理事会会場として大横福祉センター他に 11 月 1 日に申し込む予定。

会計担当（金本）

・後期の八碁連会費については、半年分 600 円／人で各同好会長へ連絡する。対象者は各同好会での会費納入者とする。

議案討議事項

1　棋聖大会の見直しについて

16 チームトーナメント団体戦で先鋒（二段以下）、次鋒（三段以上 5 段以下）、大将戦（六段以上）とし、3 回戦で優勝決定戦と敗者復活戦あり（3 位）。ハンディ戦で最高 7 子までとする。

段の枠を設定すると、対象者がいない同好会も出てくる恐れもあり、ハンディ戦でもあり、必要ないのではという意見もあり、それも踏まえて案を作成する。

2　八碁連だより 12 月号について

掲載内容は、巻頭言（南大沢同好会）、理事会議事録、八王子市民文化祭囲碁大会結果報告、三段以上大会結果報告を主な内容とすることで決定。

3　その他

来年度の子ども囲碁大会について、東浅川保健福祉センター改修後の 8 月とかが良いのでないかとの意見が出た。（先行予約の関係もあり、6 か月前までに予約が必要）8 月は、多摩地区市町対抗囲碁団体戦や夏休みもあり、9 月実施で検討することで決定。

◆ 第 72 回八王子市民文化祭囲碁大会の結果報告

石森八王子市長挨拶

11 月 3 日（木）、文化の日に東浅川保健福祉センターで第 72 回八王子市民文化祭囲碁大会戦が開催されました。当日は、天気も良く、早朝から大勢の参加者、応援者が 4 階の競技会場に集まり、10 時から開会式が始まりました。八王子文化連盟の竹内様の司会進行の下、宮崎八碁連会長の挨拶後、八王子文化連盟理事長代理の中琴美様、八王子市学園都市文化課長南部かや様の来賓祝辞、東浅川保健福祉センター館長長谷川由美様の紹介と続きました。

その後、森田競技委員長から競技ルールの説明等を終え、対局が始まりました。

対局は S クラス～D クラスまで 5 組で総勢 109 名、うち高校生以下は 6 名の参加でした。

1 回戦から熱戦が行われ、昼食をはさんで 4 回戦を戦い、2 回戦の開始直後、多忙な中、石森八王子市長が会場に見えられ、激励も含め挨拶をいただきました。

大会の結果は以下のとおりですが、S 組の優勝者は、馬場楓真さん（小学 5 年生）、八王子囲碁センターの倉内滿様の門下生であり、外にも将来有望な子どもたちが育ってます。

クラス	優勝			準優勝			三位		
S	馬場楓真	八段	一般	柳　豊太郎	七段	大和田	内田昌治	五段A	浅川
A	棚原英治	五段→五段A	元八	野和田盛雄	四段	大和田	佐田恵吉	四段	浅川
B	関沢　博	二段→三段	浅川	浅川武二三	三段	恩方	熊倉哲夫	三段	台町
C	小澤敦司	初段→二段	恩方	谷合　誠	1級	長房	亀井裕太	1級	石川
D	毛利　忍	4級→3級	一般	西村　旭	4級	長房	服部秀子	4級	恩方

熱戦が続く対局風景

表彰式（S クラス優勝：馬場楓真さん）

◆ 八碁連大会　三段以上大会の結果

日時：令和４年 11 月３日（日）

場所：東浅川保健福祉センター

大会成績

A 組　23 名　　優勝　　吉田　旭　　浅川／八段　準優勝　金本好正　石川／七段　三位　池田正三　大和田／六段 A

B 組　24 名　　優勝　　伊藤国男　恩方／四段→四段 A　準優勝　浮邉廣行　南大沢／四段　三位　武田憲裕　石川／四段

A クラス優勝　吉田　旭様

B クラス優勝　伊藤国男様

◆日本棋院八碁連支部ニュース

成績決まる

八碁連支部 常任幹事　南正一郎

令和４年９月末時点で全国約 470 支部のうち、八碁連支部の次の順位が決まりました。

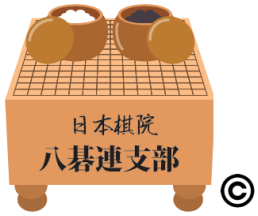
・支部ポイント数　232 ポイント　　第 30 位

・新規会員数増　　６名　　第８位

支部ポイント数は会員数 47 名の他、普及指導員、幽玄の間会員、情報会員の支部登録された方々の総得点です。新規会員数増は第８位で、10 位以内に入りましたので、日本棋院より棋士１名が来年度に報奨派遣されます。ご協力いただいた方にお礼申し上げます。

また、日本棋院入会を希望される方、すでに会員で支部会員に登録されていない方は是非ご一報下さい。　　TEL 663-5446　Email　sminami0003@yahoo.co.jp

熊丰七段の指導碁が終了



11 月 13 日、八碁連大会(三段以上)と同時開催で、第 15 回指導碁を実施しました。参加していただいた皆様にはお礼申し上げます。大会を終えて急遽参加いただいた皆様には大変ありがとうございました。

随所に熱戦が繰り広げられ、数目余した方も何名かおられました。熊丰氏の丁寧な局後解説で皆さん満足されたと思います。これからも指導碁の機会を設けます。どしどし参加されて棋力を伸ばしていただきたいです。

以下、指導碁参加者を記します。(敬称略)

第 1R　赤松栄一郎(長房)　長野千恵三(長房)　佐藤　昭(長房)　小島春美(大和田)

第 2R　岡本秀俊(恩方)　多田泰子(恩方)　金丸　弘(恩方)　南正一郎(浅川)

第 3R　田中哲朗(浅川)　藤森　力(恩方)　岸村　佐(浅川)　内田昌治(浅川)

知念かおり六段の指導碁も終了

11 月 27 日の二段以下の大会での知念かおり六段を迎えての指導碁も終了しました。毎年、知念六段には八王子にお越しいただき、八碁連会員の棋力の向上に貢献されています。女流本因坊、女流棋聖などの履歴をお持ちです。沖縄県平良市市民栄誉賞も受賞されています。

プロペア碁選手権で優勝--一力遼九段と

◆ 訃報のお知らせ

11 月４日（土)、八碁連相談役の吉澤實様がご逝去されました。享年 85 歳。

吉澤様は、平成 30 年度に八碁連会長を務められ、その間、規約改正や創立 30 周年記念誌発行などにご尽力され、八碁連の発展に多大な貢献をされました。令和元年度から相談役として大所高所から八碁連運営への助言をいただき、役員一同お世話になっていたところです。八碁連としてもかけがえのない人を失い残念でなりません。謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

11 月４日、夕方、会社からの帰路、八王子北口駅前を歩いていたら、歩道に露店が立ち並び多くの人で賑わっていた。今日は大鳥神社の酉の市。おいしそうな匂いが立ち込める通路を人をかき分け歩くと神社が見えた。どんな様子か神社に立ち寄ったら、色鮮やかな縁起熊手を売っている店がほとんどである。開運招福、商売繁盛などご利益があるとのことで、熊手を初めて買った。露店のは値段がそれなりに高く、ふところと相談して神社で売ってる地味な熊手にしたが、神様のご利益は変わらないことを信じたい。

来年、少しは金運、碁運も巡ってくるのではないかとひそかに期待している。(M・I)